

2018年5月7日  
トヨタ紡織株式会社

## 弊社 堤工場で発生した火災につきまして（第3報）

この度の、弊社 堤工場における4月29日（日）に発生した火災により、ご迷惑とご心配をおかけし、改めて深くお詫び申し上げます。

関係当局にご確認をいただきながら火災発生原因が究明でき、再発防止策を図ってまいりました。生産ラインの稼働と品質の再確認を行い、本日5月7日（月）の1直目より、稼働を再開いたしましたので、ご報告申しあげます。

今後、二度とこのような事故を起こさぬよう、全社を挙げて再発防止を徹底してまいります。

### 1. 火災発生の原因について

4月29日（日）、成形天井設備の分解清掃後の生産トライ中、設備の動作異常により、高温の天井基材が発生。一旦取り出し、冷却させた後、工場外の廃棄物置き場に移動させたが、このとき冷却が不十分であったために、約3.5時間後に発火にいたったと推定しております。

### 2. 再発防止に向けた取り組み

#### （1）設備制御の変更

異常高温化しないよう、設備トラブル時に、ヒーターを遮断する制御に変更

#### （2）作業標準の変更

異常処置時の製品（天井基材）廃却時は、十分な冷却を確認する上で、水かけ処理後に廃棄物置き場に移動させるよう作業標準を変更。

また、今後は設備の点検頻度ならびに点検方法を見直してまいります。

あわせて国内外の成形天井工程および類似工程においても、本件と同様の火災事故を発生させないよう徹底した確認を行ってまいります。

以 上